

介護処遇改善加算等に伴う賃金改善について

「介護職員処遇改善計画書・介護職員等特定処遇改善計画書」の内容で、処遇改善加算の届け出を行い、加算を受ける手続きを行いました。詳細は下記をご確認ください。
計画書の金額はあくまで見込みです。
この処遇改善加算は、介護保険収入に一定の乗率をかけて算出します。
したがって、この一時金は今年度の業績により変動（※1）しますのでご了承ください。
※1「介護保険収益」収益の増減が、一時金の金額に影響します。

介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ等支援加算 処遇改善計画書(令和 5 年度)

1 基本情報<共通>

| | | |
|--|---|---|
| 【本計画書で提出する加算】 ※取得予定の加算について「○」、取得しない加算について「×」を選択すること。 | | |
| <input type="radio"/> 介護職員処遇改善加算 (処遇改善加算) | <input type="radio"/> 介護職員等特定処遇改善加算 (特定加算) | <input type="radio"/> 介護職員等ベースアップ等支援加算 (ベースアップ等加算) |

2 賃金改善計画について<共通>

(1) 加算額を上回る賃金改善について(全体)

| 取得予定の加算の合計 | |
|--------------------------------|---------------|
| ① 令和 5 年度の加算の見込額 | 110,942,844 円 |
| ② 賃金改善の見込額 (①の加算の見込額を上回ること) | 119,393,341 円 |

(2) 加算額を上回る賃金改善について(内訳)

| | 要件 I | 要件 II | 要件 III |
|---------------------------------|---|---------------------------------------|--|
| | 処遇改善加算 <input checked="" type="radio"/> | 特定加算 <input checked="" type="radio"/> | ベースアップ等加算 <input checked="" type="radio"/> |
| ① 令和 5 年度の加算の見込額 | 74,418,660 円 | 22,081,152 円 | 14,443,032 円 |
| ② 賃金改善の見込額 (①の各加算の見込額を上回ること) | (a) 78,591,692 円 | (b) 25,842,965 円 | (c) 14,958,684 円 |

(3) 加算以外の部分で賃金水準を引き下げないことについて

| | |
|---|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 処遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げません。 | ← <input checked="" type="radio"/> 要件IV |
|---|---|

3 介護職員処遇改善加算の要件について

(1) 賃金改善を行う賃金項目及び方法

| | | |
|-------------------------|--|----------------------------------|
| ① 処遇改善加算による賃金改善の見込額(再掲) | 78,591,692 円 | <input checked="" type="radio"/> |
| ② 賃金改善実施期間 | 令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月 (12 か月) | |
| 賃金改善を行う給与の種類 | <input checked="" type="checkbox"/> 基本給 <input checked="" type="checkbox"/> 手当(新設) <input type="checkbox"/> 手当(既存の増額) <input checked="" type="checkbox"/> 賞与 <input type="checkbox"/> その他 () | |
| 具体的な取組内容 | (当該事業所における賃金改善の内容の根拠となる規則・規程) <input type="checkbox"/> 就業規則の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 賃金規程の見直し <input type="checkbox"/> その他 () (賃金改善に関する規定内容) ※上記の根拠規程のうち、賃金改善に関する部分を抜き出すこと。 | |
| | 介護職員に対し①昇給②資格手当の創設③ユニットリーダー手当の創設④①②に伴う賞与の増⑤一時金として160,000円を見込⑥①~⑤に伴う法定福利費の増 非正規介護職員に対して160,000円をベースとした常勤換算に応じた金額を支給する。 ※前年度に提出した計画書から変更がある場合には、変更箇所を <u>下線</u> とするなど明確にすること。 (上記取組の開始時期) 平成 27 年 4 月 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 予定) | |

(2) キャリアパス要件

| | | | | |
|---------------------------------------|--|-------------------------------------|--|-----------------------|
| キャリアパス要件Ⅰ 次のイからハまでのすべての基準を満たす。 | | 加算Ⅰ・Ⅱの場合は必ず「該当」、加算Ⅲの場合 もいずれか「該当」 | <input checked="" type="checkbox"/> 該当 | <input type="radio"/> |
| イ | 介護職員の任用における職位、職責又は職務内容等の要件を定めている。 | | | |
| ロ | イに掲げる職位、職責又は職務内容等に応じた賃金体系を定めている。 | | | |
| ハ | イ、ロについて、就業規則等の明確な根拠規定を書面で整備し、全ての介護職員に周知している。 | | | |

| | | | | |
|----------------------------------|--|---------------------------------------|--|-----------------------|
| キャリアパス要件Ⅱ 次のイとロ両方の基準を満たす。 | | 加算Ⅰ・Ⅱの場合は必ず「該当」、加算Ⅲの場合 もいずれか「該当」 | <input checked="" type="checkbox"/> 該当 | <input type="radio"/> |
| イ | 介護職員の職務内容等を踏まえ、介護職員と意見交換しながら、資質向上の目標及び①、②に関する具体的な計画を策定し、研修の実施又は研修の機会を確保している。 | | | |
| | イの実現のための具体的な取組内容 (該当する項目にチェック(✓)した上で、具体的な内容を記載) | <input type="checkbox"/> ① | 資質向上のための計画に沿って、研修機会の提供又は技術指導等を実施するとともに、介護職員の能力評価を行う。 ※当該取組の内容について以下に記載すること | |
| | | <input checked="" type="checkbox"/> ② | 資格取得のための支援の実施 ※当該取組の内容について以下に記載すること ・実務経験3年以上の介護職員に対し実務者研修費用を法人が全額負担している。 ・介護福祉士の国家試験対策を法人内で積極的に行っている。 | |
| ロ | イについて、全ての介護職員に周知している。 | | | |

| | | | | |
|----------------------------------|--|---------------------------------------|--|-----------------------|
| キャリアパス要件Ⅲ 次のイとロ両方の基準を満たす。 | | 加算Ⅰの場合は必ず「該当」 | <input checked="" type="checkbox"/> 該当 | <input type="radio"/> |
| イ | 介護職員について、経験若しくは資格等に応じて昇給する仕組み又は一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組みを設けている。 | | | |
| | 具体的な仕組みの内容(該当するもの全てにチェック(✓)すること。) | <input checked="" type="checkbox"/> ① | 経験に応じて昇給する仕組み ※「勤続年数」や「経験年数」などに応じて昇給する仕組みを指す。 | |
| | | <input checked="" type="checkbox"/> ② | 資格等に応じて昇給する仕組み ※「介護福祉士」や「実務者研修修了者」などの取得に応じて昇給する仕組みを指す。ただし、介護福祉士資格を有して就業する者についても昇給が図られる仕組みであることを要する。 | |
| | | <input checked="" type="checkbox"/> ③ | 一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組み ※「実技試験」や「人事評価」などの結果に基づき昇給する仕組みを指す。ただし、客観的な評価基準や昇給条件が明文化されていることを要する。 | |
| ロ | イについて、全ての介護職員に周知している。 | | | |

4 介護職員等特定処遇改善加算の要件について

(1) 特定加算のグループごとの配分要件

| | | | |
|---|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------|
| ① 特定加算による賃金改善の見込額(再掲) | 25,842,965 円 | | |
| ② 特定加算による平均賃金改善額 | 経験・技能のある介護職員(A) | 他の介護職員(B) | その他の職種(C) |
| (ア) 特定加算による賃金改善を実施する範囲 ※加算の配分対象とするグループに必ずチェック(✓)すること | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (イ) 一月当たりの常勤換算職員数(見込数) | 32.6 人 | 87.8 人 | 人 |
| (ウ) 特定加算による賃金改善額のグループごとの配分比率 ※法人で設定する、特定加算による平均賃金改善額の比率 | 2.0 : | 1.0 : | |
| (エ) 要件を満たす特定加算による平均賃金改善額(月額) | 28,151 円 | 14,076 円 | 0 円 |
| (オ) 配分比率の要件を満たす賃金改善額の総額(年額) | (11,012,819 円) | (14,830,146 円) | (0 円) |
| (カ) BとCの平均賃金の見込額(月額) ※B≥20を満たさない場合のみ記入 | | 円 | 円 |
| (キ) 特定加算による賃金改善の対象とするその他の職種(C)のうち、改善後の賃金が最も高額となる者の賃金の見込額(年額) | | 円 | 円 |
| (ク) 経験・技能のある介護職員(A)のうち賃金改善額が月額平均8万円以上又は改善後の賃金が年額440万円以上となる者の数 | | 25 人 | |
| (ケ) 本計画書(別紙様式2-3)で特定加算の取得を届け出た事業所数(短期入所・予防・総合事業での重複除く) | | 10 か所 | |

要件Ⅴ
要件Ⅵ

要件Ⅶ

要件Ⅷ

(コ)「月額平均8万円の処遇改善又は改善後の賃金が年額440万円以上となる者」を設定できない場合その理由

小規模事業所等で加算額全体が少額であるため。

職員全体の賃金水準が低く、直ちに月額平均8万円等まで賃金を引き上げることが困難であるため。

月額平均8万円等の賃金改善を行うに当たり、これまで以上に事業所内の階層や役職にある者に求められる能力や処遇を明確化することが必要であり、規程の整備や研修・実務経験の蓄積などに一定期間を要するため。

その他 ()

(2)賃金改善を行う賃金項目及び方法

| | | |
|---------------------|--|----------------------------------|
| 賃金改善実施期間 | 令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月 (12 か月) | <input checked="" type="radio"/> |
| 経験・技能のある介護職員(A)の考え方 | <input type="checkbox"/> 次の条件を満たす介護職員を「経験・技能のある介護職員」とする。 <input checked="" type="checkbox"/> ①当法人にて介護職員として勤務10年以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②介護福祉士の資格を有する者 <input type="checkbox"/> (4(1)②で(A)にチェック(✓)がない場合その理由 | |
| 賃金改善を行う給与の種類 | <input type="checkbox"/> 基本給 <input type="checkbox"/> 手当(新設) <input type="checkbox"/> 手当(既存の増額) <input checked="" type="checkbox"/> 賞与 <input type="checkbox"/> その他 () | |
| 具体的な取組内容 | (当該事業所において賃金改善内容の根拠となる規則・規程) <input type="checkbox"/> 就業規則の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 賃金規程の見直し <input type="checkbox"/> その他 () (賃金改善に関する規定内容)※上記の根拠規程のうち、賃金改善に関する部分を抜き出すこと。資格・手当等に含めて賃金改善を行う場合、その旨を記載。 経験・技能がある正規介護職員については400,000円(月あたり33,333円)支給する。非正規介護職員については月あたり33,333円をベースとした常勤換算に応じた金額を支給する。 その他の正規介護職員については120,000円(月あたり10,000円)支給する。非正規介護職員については月あたり10,000円をベースとした常勤換算に応じた金額を支給する。 上記は令和6年3月に一時金として支給する。 ※前年度に提出した計画書から変更がある場合には、変更箇所を下線とするなど明確にすること。 (上記取組の開始時期) 令和 元 年 10 月 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 予定) | |

(3)見える化要件について

| | |
|--------------|---|
| ホームページへの掲載 | <input type="checkbox"/> 「介護サービス情報公表システム」への掲載 <input checked="" type="checkbox"/> 自社のホームページに掲載 |
| その他の方法による掲示等 | <input type="checkbox"/> 事業所・施設の建物で、外部から見える場所への掲示 <input type="checkbox"/> その他 () |

5 介護職員等ベースアップ等支援加算の要件について

(1)ベースアップ等加算の配分要件

| | | | |
|-----------------------------------|---|-------------------------------|--------------|
| ①ベースアップ等加算による賃金改善の見込額(② i・ii の合計) | 14,958,684 円 | | |
| ②ベースアップ等加算による賃金改善の見込額(内訳) | | | |
| 介護職員 | i)ベースアップ等加算による賃金改善の見込額 | 10,482,504 円 | (100.00) % |
| | うち、ベースアップ等(基本給又は毎月決まって支払われる手当の引上げ)による賃金改善の見込額(年額)(括弧内は月額) | 10,482,504 円 (873,542 円) | |
| その他の職 | ii)ベースアップ等加算による賃金改善の見込額 | 4,476,180 円 | (100.00) % |
| | うち、ベースアップ等(基本給又は毎月決まって支払われる手当の引上げ)による賃金改善の見込額(年額)(括弧内は月額) | 4,476,180 円 (373,015 円) | |

(2)賃金改善を行う賃金項目及び方法

| | | |
|--------------|---|----------------------------------|
| 賃金改善実施期間 | 令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 3 月 (12 か月) | <input checked="" type="radio"/> |
| 賃金改善を行う給与の種類 | ベースアップ等(必ず選択) <input type="checkbox"/> 基本給 <input type="checkbox"/> 決まって毎月支払われる手当(新設) <input checked="" type="checkbox"/> 決まって毎月支払われる手当(既存の増額) 上記以外(必ず選択) <input checked="" type="checkbox"/> 手当(新設) <input type="checkbox"/> 手当(既存の増額) <input type="checkbox"/> 賞与 <input type="checkbox"/> その他 () | |

| | |
|----------|---|
| 具体的な取組内容 | (当該事業所における賃金改善の内容の根拠となる規則・規程) <input type="checkbox"/> 就業規則の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 賃金規程の見直し <input type="checkbox"/> その他 () (賃金改善に関する規定内容) ※上記の根拠規程のうち、賃金改善に関する部分を抜き出すこと。 |
| | 令和5年4月から令和6年3月まで正規職員(介護職員、その他の職員)に9,200円を手当として毎月支給する。 |
| | ※前年度に提出した計画書から変更がある場合には、変更箇所を下線とするなど明確にすること。 |
| | (上記取組の開始時期) 令和 4 年 2 月 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 予定) |

6 職場環境等要件について<処遇改善加算・特定加算>

| 区分 | 内容 |
|---------------------|---|
| 入職促進に向けた取組 | <input checked="" type="checkbox"/> 法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 職業体験の受け入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施 |
| 資質の向上やキャリアアップに向けた支援 | <input checked="" type="checkbox"/> 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> エルダー・メンター(仕事やメンタル面のサポート等をする担当者)制度等導入 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保 |
| 両立支援・多様な働き方の推進 | <input checked="" type="checkbox"/> 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 有給休暇が取得しやすい環境の整備 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実 |
| 腰痛を含む心身の健康管理 | <input checked="" type="checkbox"/> 介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 雇用管理改善のための管理者に対する研修等の実施 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備 |
| 生産性向上のための業務改善の取組 | <input checked="" type="checkbox"/> タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の活躍(居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供)等による役割分担の明確化 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 5S活動(業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減 |
| やりがい・働きがいの醸成 | <input checked="" type="checkbox"/> ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供 |

7 要件を満たすことの確認・証明<共通>

| 確認項目 | 証明する資料の例 |
|---|--------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 加算相当額を適切に配分するための賃金改善ルールを定めました。 | 就業規則、給与規程 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 処遇改善加算等として給付される額は、職員の賃金改善のために全額支出します。 | 給与明細 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 加算対象となる職員の勤務体制及び資格要件を確認しました。 | 勤務体制表、介護福祉士登録証 |
| <input checked="" type="checkbox"/> キャリアパス要件Ⅱの資質向上の目標及び具体的な計画を定めました。 (※処遇改善加算Ⅰ又はⅡを取得する事業所がある場合のみ) | 資質向上のための計画 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 労働基準法、労働災害補償保険法、最低賃金法、労働安全衛生法、雇用保険法その他の労働に関する法令に違反し、罰金以上の刑に処せられていません。 | — |
| <input checked="" type="checkbox"/> 労働保険料の納付が適正に行われています。 | 労働保険関係成立届、確定保険料申告書 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 本計画書の内容を雇用する全ての職員に対して周知しました。 | 会議録、周知文書 |

計画書の記載内容に虚偽がないことを証明するとともに、記載内容を証明する資料を適切に保管していることを誓約します。

令和 5 年 4 月 14 日

法人名 社会福祉法人 中心会

代表者 職名 理事長 氏名 浦野 正男